

様式 3

役員などの COI 自己申告書

(就任時点から過去 3 年間以内における企業・組織または団体との利益相反状態を 1 年ごとに提出)

申告期間: 年 月 日 ~ 年 月 日(年度は 1 月 1 日~12 月 31 日とする。)

一般社団法人 日本血液浄化技術学会 理事長 殿

申告者氏名(会員番号): _____ (_____)

所属(機関・教室/診療科)・職名: _____

本学会での役職名: 理事長 理事 大会長 委員 各セミナー担当責任者

大会名、委員会名、セミナー名: _____

A. 自己申告者自身の申告事項

1. 企業・法人組織、営利を目的とする団体の役員、顧問職の有無と報酬額(有・無)

(1 つの企業・団体からの報酬額が年間 100 万円以上のものを記載)

	企業・団体名	役員(役員・顧問など)	金額区分
1			
2			
3			

金額区分:① 100 万円以上 500 万円未満 ②500 万円以上

2. 企業の株の保有と、その株式から得られる利益(1 年間の本株式による利益)(有・無)

(1 つの企業の 1 年間の利益が 100 万円以上のもの、あるいは当該株式の 5%以上保有のものを記載)

	企業名	持ち株数	申告時の株価(一株あたり)	金額区分
1				
2				
3				

金額区分:① 100 万円以上 500 万円未満 ②500 万円以上

3. 企業・法人組織、営利を目的とする団体からの特許権使用料として支払われた報酬

(有・無)

(1 つの特許権使用料が年間 100 万円以上のものを記載)

	企業・団体名	特許名	金額区分
1			
2			
3			

金額区分:① 100 万円以上 500 万円未満 ②500 万円以上

4. 企業・法人組織、営利を目的とする団体から、会議の出席ならびに会議での発表・講演、メディアへの出演などに対し研究者を拘束した時間・労力に対して支払われた日当(講演料など)(有・無)

(1 つの企業・団体からの講演料が年間 50 万円以上のものを記載)

	企業・団体名	金額区分
1		
2		
3		

金額区分:① 50万円以上200万円未満 ② 200万円以上

5.企業・法人組織、営利を目的とする団体がパンフレットやビデオ作製などの執筆・編集・監修に対して支払った原稿料(□有・□無)

(1つの企業・団体からの原稿料が年間合計50万円以上のものを記載)

	企業・団体名	金額区分
1		
2		
3		

金額区分:① 50万円以上200万円未満 ② 200万円以上

6.企業・法人組織、営利を目的とする団体が提供する医学系研究費(□有。□無)

(1つの医学系研究(治験、共同研究、受託研究など)に対して支払われた総額が年間100万円以上のものを記載)

	企業・団体名	研究費区分	金額区分
1			
2			
3			

研究費区分:① 治験 ② 産学共同研究 ③ 受託研究

金額区分:① 100万円以上1,000万円未満 ② 1,000万円以上

7.企業・法人組織、営利を目的とする団体が提供する研究費(□有。□無)

(1つの企業・団体から、申告者個人または申告者が所属する講座・分野または研究室に支払われた総額が年間100万円以上のものを記載)

	企業・団体名	金額区分
1		
2		
3		

金額区分:① 100万円以上1,000万円未満 ② 1,000万円以上

8.企業・法人組織、営利を目的とする団体がスポンサーとなる寄附講座(□有。□無)

(企業などからの寄附講座に所属している場合に記載)

	企業・団体名	寄附講座の名称	金額区分
1			
2			
3			

9.その他、上記以外の旅費(学会参加など)や贈答品などの受領(□有。□無)

(1つの企業・団体から受けた報酬が年間5万円以上のものを記載)

	企業・団体名	報酬内容	金額区分
1			
2			
3			

金額区分:① 5万円以上20万円未満 ② 20万円以上

B. 申告者の配偶者、一親等内の親族または収入・財産を共有する者の申告事項

該当者氏名(申告者との関係): _____

1. 企業・法人組織、営利を目的とする団体の役員、顧問職などの有無と報酬額(□有・□無)

(1つの企業・団体からの報酬額が年間100万円以上のものを記載)

	企業・団体名	役員(役員・顧問など)	金額区分
1			
2			
3			

金額区分:① 100万円以上500万円未満 ② 500万円以上

2. 企業の株の保有とその株式から得られる利益(1年間の本株式による利益)(□有・□無)

(1つの企業の1年間の利益が100万円以上のもの、あるいは当該株式の5%以上保有のものを記載)

	企業名	持ち株数	申告時の株価(一株あたり)	金額区分
1				
2				
3				

金額区分:① 100万円以上500万円未満 ② 500万円以上

3. 企業・法人組織、営利を目的とする団体からの特許権使用料として支払われた報酬

(□有・□無)

(1つの特許使用料が年間100万円以上のものを記載)

	企業・団体名	特許名	金額区分
1			
2			
3			

金額区分:① 100万円以上500万円未満 ② 500万円以上

誓約:私の利益相反に関する状況は上記の通りであることに相違ありません。私の日本透析医学会での職務遂行上で妨げとなる、これ以外の利益相反状態は一切ありません。なお、本申告書の内容は社会的・法的な要請があった場合は公開することを承認します。

申告日(西暦) _____ 年 _____ 月 _____ 日

申告者署名 _____

受付番号: _____

(本申告書は申告日より3年間保管されます)

引用文献等

- 1) 日本医学会 利益相反委員会 : COI 管理ガイドライン 2017年3月改訂版